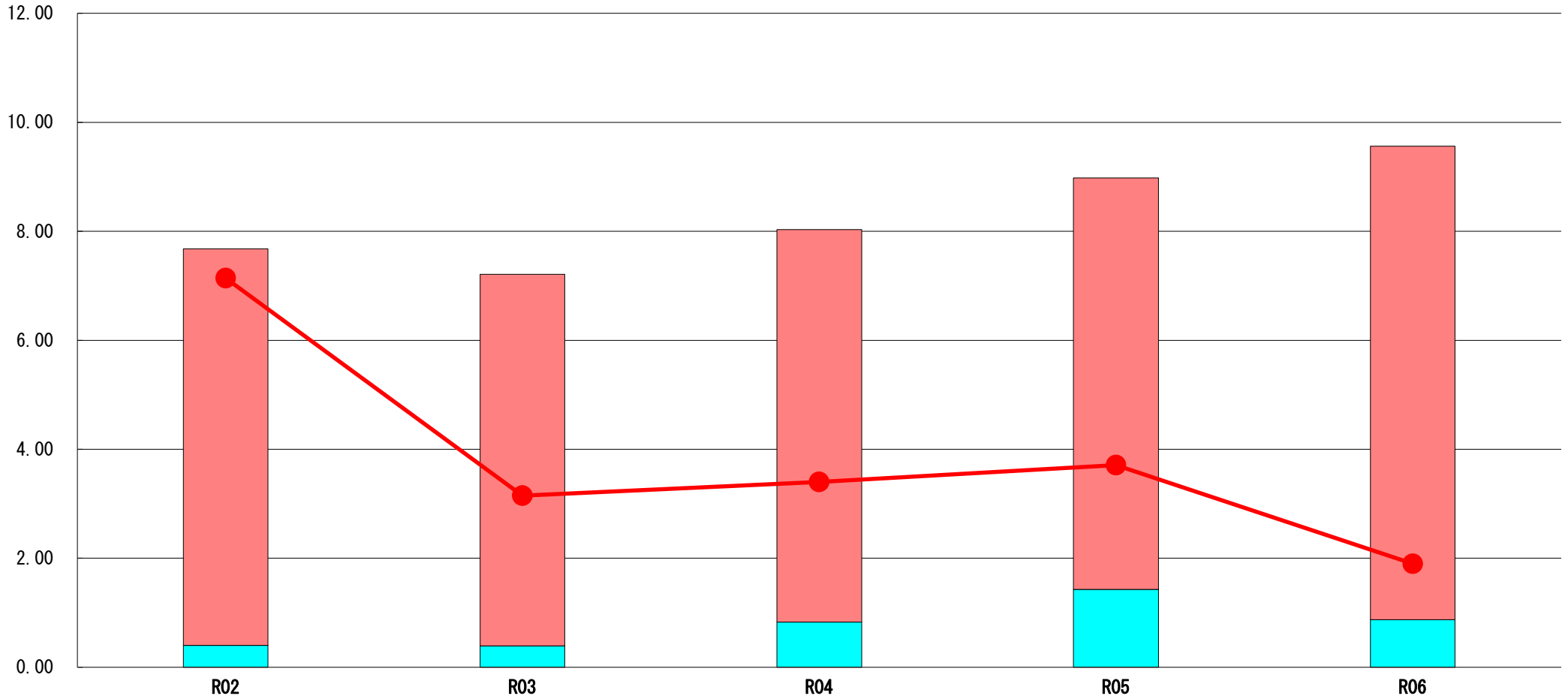


(7) 実質収支比率等に係る経年分析（都道府県）




令和6年度

奈良県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		7.28	6.82	7.20	7.55	8.69
 実質収支額		0.40	0.39	0.83	1.43	0.87
 実質単年度収支		7.14	3.15	3.40	3.71	1.90

分析欄

令和6年度の財政調整基金残高は、収支の状況を勘案し基金の取り崩しを行わず、今後の財政需要に備え積み立てたため、前年度に比べ45.1億円増加、標準財政規模比では1.14ポイントの増となっている。

令和6年度の実質収支額は、コロナ感染症対策にかかる国庫支出金の精算による影響が減少したこと等により、前年度に比べ18.5億円減少、標準財政規模比では0.56ポイントの減となっている。

令和6年度の実質単年度収支は、単年度収支の減少により、前年度に比べ60.3億円減少し、標準財政規模比では1.81ポイントの減となっている。

今後も引き続き黒字確保のため、各般の取組を進める。